

◆ 道の駅日吉夢産地 リニューアルオープン

3月22日、道の駅日吉夢産地のリニューアルオープンを記念して、「武左衛門の里 日吉夢産地リニューアルオープン記念感謝祭」が開催されました。

感謝祭に先立ち、日吉夢産地施設前で式典が行われ、関係者たちの手によってテープカットされた瞬間、会場内からは盛大な拍手が沸き起こりました。

当日は、日吉小学校児童たちによる武左衛門太鼓や北宇和高等学校吹奏楽部の演奏などのステージパフォーマンスのほか、地元の特産品販売や日吉地区の業者などの店舗が軒を連ね、多くの来場者たちで賑わいました。

今回の改修により、これまで施設の外にあった青空市が施設内へ、そして大人気のパン工房が玄関横へと移動しました。

これまでよりもさらに便利になった道の駅日吉夢産地へ、ぜひ足を運んでみてください。



1



2



5



4



3

1_関係者によるテープカット
2_移設された青空市。より安心で便利に
3_日吉小学校児童たちが武左衛門太鼓で祝福
4_ステージパフォーマンスには多くの人が大注目
5_大人も子どもも夢中になったしいたけ原木植菌体験



1

◆ 成川溪谷休養センター リニューアルオープン
新名称は「オンリー・ワン」

3月29日、成川溪谷休養センターのリニューアルオープン式典が開催されました。

この日は、リニューアルオープンに合わせて毎年恒例のさくらまつりを同時開催。きじ鍋の無料提供や松野町のおさかな館からはペンギンやミニ水族館が訪れるなど、さまざまな催しが行われました。午後からは雨も上がり、鬼北町の太鼓集団魁による迫力ある演奏や盛大な餅まきに、訪れた人たちの顔には笑顔が溢れていました。

今回の改修では、2階の5部屋の和室が洋室へと、そして1階には3部屋の洋室が新設されています。また、名称も多数の応募の中から「オンリー・ワン」に決定しました。

これまでとは雰囲気がガラリと変わった成川溪谷休養センターへ、ぜひ皆さんお揃いで遊びに来てください。



2

1_室内の様子
2_㈱共立メンテナンスPKP事業本部営業部長・岡田雅行氏(写真左)らによるテープカット
3_雨の中きじ鍋を求めて多くの人が訪れた



3



4



5



6

4_やっぱりペンギンは子ども達の人気者
5_軽快な太鼓の音色に大興奮
6_太鼓集団魁による勇ましさ溢れる演奏